

令和6年度 鶏鳳北同窓会総会 記録

1. 日 時 令和6年6月1日（土） 13時30分～15時15分
2. 場 所 たつの市福社会館 4階会議室
3. 出席者 堀千代幸会長、出口くみこ代表副会長、菅井稔副会長、大坪三郎副会長、木元文三副会長、山口 昇副会長、大谷充廣副会長、坪田尚享理事、花畑浩次監事、寺井信夫書記
原田富子事務局員、吉井裕代会計
松浦弘幹校長、坂本成一教頭、宮下久仁子教頭、竹中博之教頭
下阪栄作事務長
三宅靖二会員（電気科1回生）、堀正明会員（電気科9回生）
4. 配布資料 ①令和6年度 鶏鳳北同窓会 総会次第
②会場配置図
5. 開会 司会 原田事務局員
令和5年度訃報会員への哀悼を表し、出席者全員により黙祷を捧げる

(1) 開会のあいさつ 堀会長

ご出席の皆様には日頃から鶏鳳北同窓会の活動にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、鶏鳳北同窓会本部事務局が令和5年度より新体制で組織され活動を始め1年が経過しその間、同窓会本部事務局の皆さんには、龍野北高等学校記念館の整理をはじめ、体制強化に多くの時間を頂きまして誠にありがとうございました。昨年11月22日、本年5月11日の役員会開催、本日の総会開催準備へのご苦勞をおかけしました。ご出席の皆様には、事務局で準備しました総会議案資料等をご確認頂きましてご意見等がございましたらよろしくお願ひ致します。本日の総会には、龍野北高等学校 松浦校長先生を始め教頭先生、事務長さんと会員の龍実・電気科1回生の三宅さんと同電気科9回生の堀さんの出席を頂いておりますのでよろしくお願ひ致します。

(2) 議長選出

司会者より議長選出について立候補者の声掛けするも事務局一任の発言から出口くみこ代表副会長を選出。以降進行は議長に。

(3) 議長進行

出口議長

議案1 令和5年度 事業報告案について報告・説明 堀会長
決算案について報告・説明 菅井副会長
監査報告について報告 花畑監事

(質疑応答)・事業報告5. 部活動その他で活躍した生徒に対する支援
(9) 全日制・総合デザイン科事業(町ちゅう美術館/開催2/10~12)
とあるが龍北高では、総合デザイン科行事という位置づけですがと
質問があった。(回答) 当同窓会細則第8条「各科から記念事業の開催
通知を受けた場合、10,000円を最高限度として事業費から支出するこ
とができる。2 科の事業をする場合、10,000円を最高限度として事業
費より支出することができる。」とあります。条文の表示(表現)等
については、内容確認の上、正副会長会で協議したいと考えますので
同窓会本部事務局に一任でお願いしますと回答。
(議案1承認)他に意見・質問がなく賛成の拍手で承認された。

議案2 令和6年度 事業計画案について報告・説明 堀会長
予算案について報告・説明 菅井副会長
(議案2承認)特に意見・質問がなく賛成の拍手で承認された。

議案3 鶏鳳北同窓会規約等改正案について 菅井副会長
1) 鶏鳳北同窓会規約改正案について説明
2) 鶏鳳北同窓会細則改正案(請求書様式・旅費・交通費請求書等
様式を含む)について説明
3) 特別基金管理規定改正案について説明
(議案3承認)特に意見・質問がなく賛成の拍手で承認された。

議案4 (1) 令和5年度~7年度鶏鳳北同窓会役員 菅井副会長
(R6.6.1変更)案について説明 堀会長
(説明)・北高の教頭及び事務長の異動や役員辞退があった関係から
名簿を更新しています。
欠員等の後任については、本部事務局で候補選定していま
います。出席役員各位からの後任者の紹介を依頼する。
・又、令和2年度から旧龍実・電気科卒の副会長、令和5年度
から同電気科卒の理事の役職が空席になっている。現役員
で退任希望の意見あることについて補足説明した。
今後同窓会事務局で役員を選定することを報告し、役員人
事、専任については、正副会長会に一任を依頼した。
2) その他
・その他の議案、特になし。
(議案4承認)特に意見・質問がなく賛成の拍手で承認された。

議長より、これで、本日の議案の審議は全て終了しましたの挨拶と共に審議に対する協力のお礼の言葉があった。

(4) 議長解任

司会者より議長に議事進行のお礼を申し上げ議長の解任を伝えた。
役員会次第 6 報告 (1) 関東支部 活動報告へ進行。

(5) 報告

- 1) 関東支部 活動報告 大坪副会長
・大坪副会長（関東支部副支部長）より令和5年度事業報告並びに会計報告の詳細な説明・報告があった。
- 2) その他
・特になし。

(6) 兵庫県立龍野北高等学校あいさつ 坂本教頭先生

本日、松浦弘幹校長先生が校用により出席が遅れたため挨拶
龍北高がDXハイスクール全国1,000校の中に選ばれたこと等、
近況報告があった。又、出席の宮下教頭、竹中教頭、下阪事務長から
自己紹介等あいさつがあった。

司会者原田事務局員が特に意見・質問等もなかったことから、総会議案、
各報告事項等がすべて終了した旨伝え、閉会のあいさつを大谷副会長へ
依頼。

6. 閉会 大谷副会長

本日の総会での貴重な意見等に対するお礼と今年度の同窓会活動へのご理解・ご協力をお願いし令和6年度鶏鳳北同窓会総会を閉会する旨挨拶があった。

(参考)

(臨時正副会長会議 開催)

総会終了後、先日の役員会開催時に電気情報システム科吉田先生・生徒8名によるプレゼンテーションについて同窓会からの結果回答について意見交換を実施した。

出席者： 堀会長、出口代表副会長、大坪、山口、木元、大谷、菅井各副会長、
寺井書記、坪田理事、原田事務局員、松浦校長先生

意見内容 ・鶏鳳北同窓会からの支援金は、電気情報システム科の全体事業としての位置付けが必要との規約上の制約があること、年に1万円の支援金交付

が上限である旨の回答内容である為、もう少し柔軟な対応が出来ないのかとの意見があるも現状では難しい。

- ・ 鶏鳳北同窓会からの支援としては、電気科卒OB勤務企業の同窓会組織の紹介、電気情報システム科応援のOB個人の紹介等検討したらどうかとの意見があった。
- ・ 意見交換の結果、当同窓会としては、可能な限り上記企業OB会、個人の応援者の紹介等の支援で事務局に一任する。

以上